



## 内容物

### ■建物カード 36枚

- 赤(住居) 0~5 × 2枚
- 青(工場) 0~5 × 2枚
- 黄(商業) 0~5 × 2枚



(ウラ面)

### ■スタートプレイヤーカード 1枚



### ■得点チップ 4枚

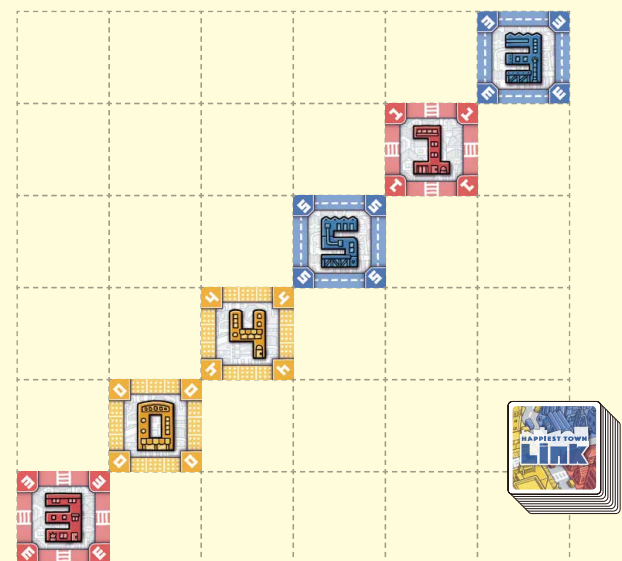


### ■説明書

## ゲームの準備

まずは3~4人プレイ用のルールを説明します。2人用ルールは3~4人用ルールとの違いを後述します。

- 1 建物カードをすべて裏向きにしてよく混ぜ、裏向きのままひとまとまりにして山札を作ります。
- 2 山札から**6枚**を表にして、場の中央に**斜め一直線**に配置します。**各色2枚**まで出せます。同じ色で3枚目が出たら、他の色が出るまで引き直してください。



- 3 2で引き直したことにより場に並ばなかったカードがある場合、カードを再度山札に入れて、シャッフルし直してください。
- 4 山札から**3人なら3枚、4人なら2枚**を除外カードとして、テーブル中央から離れたところに表向きにして置いてください。

- 5 各プレイヤーにカードを配ります。以下の枚数を配ります。

3人 — 9枚

4人 — 7枚

- 6 初回のみ、じゃんけん等でスタートプレイヤーを決めてください。スタートプレイヤーはスタートプレイヤーカードを受け取ります。

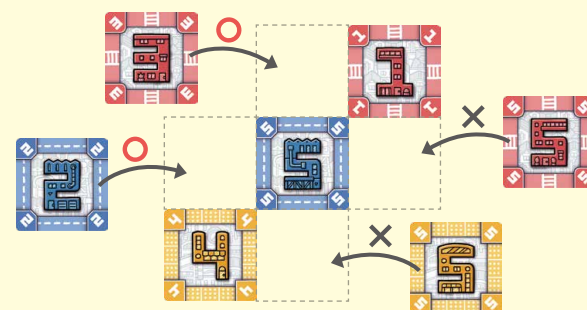


## ゲームの流れ

- 1 手番プレイヤーは以下の条件を満たすようにカードを出します。

### 【条件】

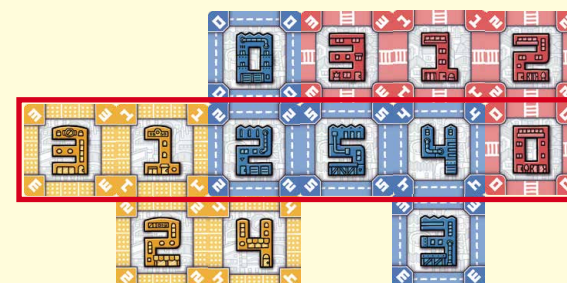
- 既に出ているカードと**同じ色**で縦横のいずれかの辺が接するように出す。
- 縦と横の列で**同じ数字**は出せない。
- **6×6の枠**の外に出るように出せない。



上記条件を満たすカードが出せない場合はパスをして、そのゲームから抜けます。その際、**手札は表向きにして除外カード**とします。

カードを出すか、パスしたら手番を左とりに移す。

- 2 カードを出した際に、縦か横が**1列揃った**ら(6枚ならんだ)ら、自分の**手札から任意の1枚**を表向きにして除外カードとします。もし同時に縦横2列揃ったら、自分の手札から任意の2枚を表向きにして除外カードとしてください。



- 3 誰かの手札がなくなるか、全員がパスしたらゲーム終了です。

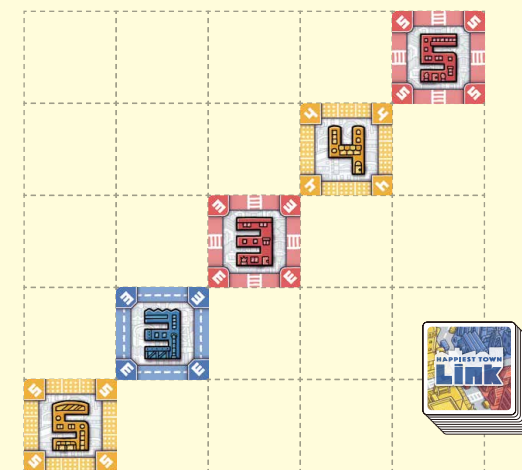
## ゲームの終了条件と得点方法

- 1 最初に手札をなくしたプレイヤーが**1点**を得ます。もしくは、1人を残してほかのプレイヤーが全員パスした場合、最後に残ったプレイヤーが**1点**を得ます。
- 2 いずれかのプレイヤーが**2点**を集めたら、ゲーム終了です。
- 3 ゲーム終了でない場合、すべてのカードをまとめて、スタートプレイヤーカードを左となりのプレイヤーに渡して、「ゲームの準備 1」から次のラウンドの準備を行ってください。

## 2人プレイ

### ゲームの準備

- 1 **0のカード**すべてをゲームから除外してください。これらのカードは箱に入れてください。
- 2 斜めに**5枚**並べてください。(各色最大2枚まで)



- 3 山札から**3枚**を除外カードとして、テーブル中央から離れたところに置いてください。**2枚は表、1枚は裏**にしてください。
- 4 各プレイヤーにカードを**11枚**ずつ配ります。

## ゲームの流れ

「6枚が上限」のルールすべてを「**5枚が上限**」と読み替えてください。

## 【バリエントルール】

ゲームの準備 5でカードが配られた後、左となりのプレイヤーにカードを**2枚**渡してください。

- ゲームデザイン: 木本裕介
- ディベロップメント: 佐藤敏樹
- アートワーク: たかみまこと
- 製造・販売元: さとふぁみりあ
- 連絡先: toshikis227@gmail.com
- 発行年月日: 2026年9月12日



©2026 Sato Toshiki/Makoto Takami